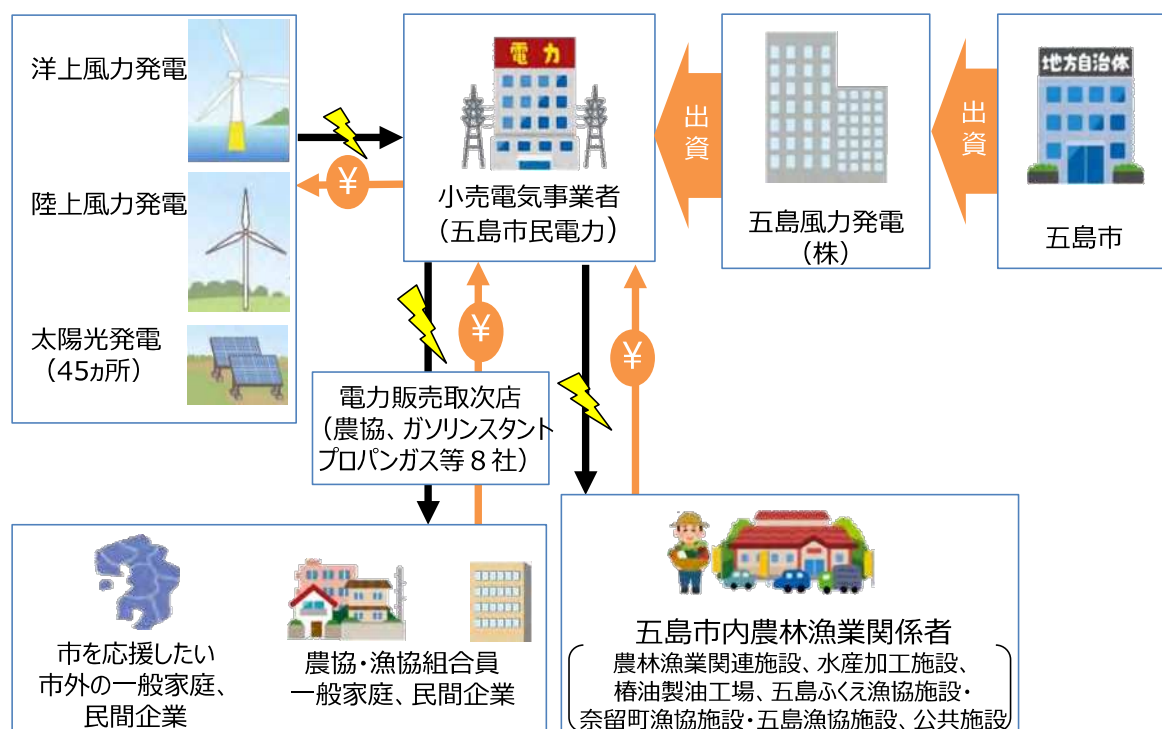


「五島市再生可能エネルギー推進協議会」（長崎県五島市）

- 市内の商工会関係者が中心となり地元に還元できる取組みの実現を目指し、令和元年7月から小売電気事業を開始。
- 地元の農協等が取次店として電力販売に参画し、九州電力より安価に電力を販売することにより、**1,300件以上の顧客**（農協・漁協施設等）を獲得。そのうち、**約800件は電力供給開始済み**。今後も、顧客開拓の拡大に期待。
- 地域活性化策として、大手電力会社より安価で農家や市外の一般家庭等に電力を販売し、**収益の一部を耕作放棄地になっている椿畑の再生へ活用**や、市を応援したい市外の一般家庭へ農林水産品を返礼品として提供予定。
- 農山漁村再生可能エネルギー法に基づく基本計画は、平成31年3月に策定。

【取組のイメージ図】



地域の小売電気事業者（五島市民電力(株)）

- ・ 設立：平成30年5月
- ・ 供給開始：令和元年7月
- ・ 出資者：JAごとう、五島漁協、五島ふくえ漁協、奈留漁協、五島風力発電（株）、個人等 52社
- ※五島市は五島風力発電（株）を通じて間接的に出資

主な地産電源の概要

- ・ 洋上風力発電（1,990kW：令和元年8月～）
- ・ 陸上風力発電（1,200kW：令和元年8月～）
- ・ 太陽光発電（40力所：2,156 kW：令和元年8月～）

主な農林漁業関連施設等への電力供給

- ・ 農林漁業関連施設・農協・漁協組合員約230力所、水産加工施設、椿油製油工場

今後の課題

- ・ 大手電力会社への契約変更の事例もあり、価格以外の価値についての理解促進。

※農山漁村再生可能エネルギー地産地消型構想支援事業（平成28年度～30年度）において支援

<令和3年4月末時点の情報を掲載>